

茨城県働き方改革 優良（推進）企業認定制度のご案内

茨城県では、すべての労働者が働きやすい環境づくりに向けて、「働き方改革」に積極的に取り組む企業、取組が優れた企業を認定しております。ワーク・ライフ・バランスや女性活躍などの働き方改革に取り組む企業が、人材を確保しやすい環境となるよう支援します。認定の流れや申請方法など、詳細は県労働政策課ホームページをご覧ください。優良企業の認定を受けて、会社の魅力を広くアピールしてみませんか。

令和2年度優良認定企業 23件（順不同）

建設業	パルつくば(株)／栗山工業(株)／三光建設(株)／キムラ工業(株)／(株)羽生工務店／(株)マヤ建設／(株)梅原工務店／(株)松崎土木／(株)田崎
情報通信業	iSYS Technology Solutions(株)／土浦ケーブルテレビ(株)／(株)ユードム／(株)シンプルウェイ
卸売業・小売業	(株)アドバンス／トヨタカローラ新茨城(株)／茨城トヨタ自動車(株)
運輸業・郵便業	(株)トレンディ茨城／(株)日立物流東日本
医療・福祉	(社福)祥風会
その他	(株)ミカミ／(有)鹿島自動車ガラス／(一財)茨城県建設技術公社／社会保険労務士法人笹沼事務所

令和2年度推進企業 1件

建設業	(株)浅川建設
-----	---------

各認定企業の
取組はこちら



【働き方改革に関する無料相談】

茨城働き方改革推進支援センター（茨城労働局委託事業）

TEL. **0120-971-728** 受付時間 9:00-17:00 [土日祝除く]
URL: <https://task-work.com/ibaraki/>

働き方・休み方改善コンサルタント（茨城労働局 雇用環境・均等室）

TEL. **029-277-8295** 受付時間 8:30-17:15 [土日祝除く]
URL: <https://jsite.mhlw.go.jp/ibaraki-roudoukyoku/>

茨城県よろず支援拠点（公益財団法人いばらき中小企業グローバル推進機構）

TEL. **029-224-5339** 受付時間 9:00-17:00 [土日祝除く]
URL: <https://yorozu-ibaraki.jimdofree.com/>

【お問い合わせ先】

茨城県産業戦略部労働政策課 労働経済・福祉グループ

〒310-8555 茨城県水戸市笠原町978-6

TEL. **029-301-3635** 受付時間 9:00-17:00 [土日祝除く] FAX.029-301-3649

E-mail: rosei1@pref.ibaraki.lg.jp

URL: <https://www.pref.ibaraki.jp/soshiki/shokorodo/rosei/index.html>

茨城県 労働政策課

茨 ひより
（茨城県公認Vtuber）

2021 8月・11月

いばらき 働き方改革 推進月間



ノー残業デー

仕事の見直し

テレワーク

時差出勤

つぎのことから取り組みましょう。

ひとつ
働き方を
変えよう。



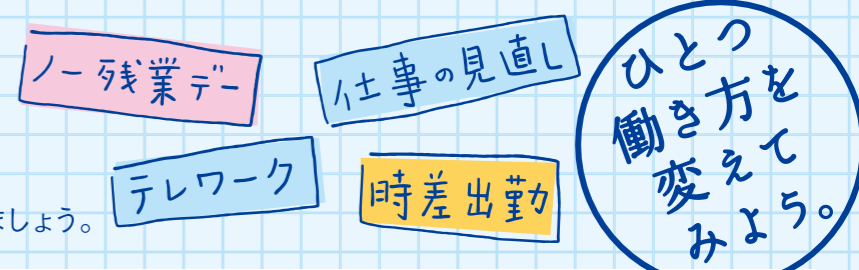
詳しくは [茨城県 働き方改革](#)

主催：いばらき働き方改革推進協議会

一般社団法人茨城県経営者協会／茨城県商工会議所連合会／茨城県商工会連合会／
茨城県中小企業団体中央会／日本労働組合総連合会茨城県連合会／茨城県社会保険労務士会／
茨城県市長会／茨城県町村会／茨城労働局／茨城県

いばらき働き方改革推進月間

8月と11月は「いばらき働き方改革推進月間」です。ノー残業デーやテレワーク、時差出勤の実施など、働きやすい職場づくりに向けて、できるところから取り組みましょう。



「働き方改革」とは？

これまでの仕事の進め方や働き方を見直し、生産性向上を図りながら「働きやすい職場環境の実現」を目指すため、業務の効率化等による所定外労働時間の削減、休暇取得の促進などに取り組むことです。

働き方改革に取り組むことで、ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の実現にもつながります。



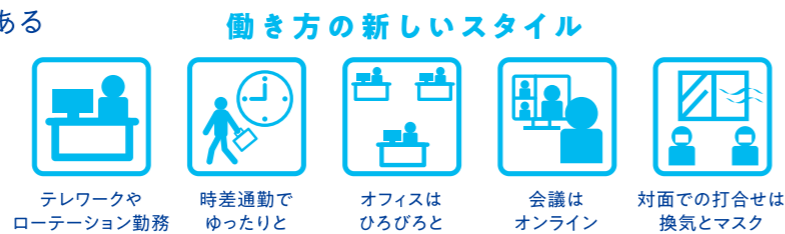
「働き方改革」に取り組むと何のメリットがあるの？

適切な労働時間で働き、ほどよく休暇を取得することは、仕事に対する社員の意識やモチベーションを高めるとともに業務効率の向上にプラスの効果が期待されます。社員の能力がより発揮されやすい環境を整備することは企業全体としての生産性を向上させ収益の拡大や企業の成長・発展につなげることができます。

新しい働き方・休み方が始まっています。

新しい生活様式のためには、新しい働き方と休み方が求められます。時差通勤には、始業・終業時刻の変更やフレックスタイム制のほか、時間単位の年次有給休暇の柔軟な活用も考えられます。

新しい働き方・休み方を実践し、魅力ある職場づくりに取り組みましょう。



令和2年度各社の取組例

茨城県では、多様な働き方が可能な労働環境の整備と生産性向上に意欲ある企業に対し、専門家によるコンサルティングを集中的に実施して、モデル企業づくりに取り組みました。平成30年度から3年間実施した各社の取組をご紹介します。

CASE-1 株式会社いばらきのケア サービス業（介護・福祉関係）



主な取組

- 目標管理制度を導入し、上司との振り返り・フィードバック機会を設定
- デジタルサイネージを導入し、社員間で行動予定の共有や出勤管理を効率化

成果

仕事への満足度が向上 2018年度66点 ▶ 2020年度71点
有給休暇の平均取得日数が向上 2017年度1.2日 ▶ 2019年度3.0日
新規採用者の定着率が向上 2018年度66% ▶ 2019～20年度74%

CASE-2 株式会社大貫工務店 建設業



主な取組

- キャリアビジョンシートを作成し、年次ごとの目標資格や部門別のビジョンなどを見える化
- 新入社員に対するメンター制度の導入
- スマートフォンから打刻可能な勤怠管理システム「クロノス」の導入

成果

若手（30歳未満）社員の離職率が低下 2017年17.6% ▶ 2020年10.3%
有給休暇取得率が向上 2017年11.5% ▶ 2020年36.6%
生産性が向上 2018年 ▶ 2020年土木:25.5%増/建築:16.1%増/住宅:18.3%増

CASE-3 株式会社ダイチ・ファブ・テック 製造業（金属加工）



主な取組

- 多能工化に向け、担当機械のローテーションや技能マップの作成、社内外教育を実施
- システム導入により生産管理体制を効率化

成果

付加価値生産性が向上 2018年 ▶ 2020年17%増
1か月あたり残業時間が減少 2017年38.9時間/人 ▶ 2020年12.8時間/人
資格取得者が増加 マイクロソフトオフィススペシャリスト 2017年0名 ▶ 2020年12名ほか

CASE-4 株式会社トレンディ茨城 運輸業



主な取組

- ICTシステムの導入やドライバーの話し合い、提案により業務を効率化
- 社内報を定期的に発行し、コミュニケーションを活性化

成果

有給休暇取得率が向上 2017年度16.4% ▶ 2019年度80.4%
社員の満足度調査 2018年度40.8% ▶ 2020年度51.4%
労働時間が短縮 ドライバー1日あたり15分短縮

CASE-5 有限会社モーハウス 小売業



主な取組

- ICTシステムを導入し、オンライン会議とグループウェアで情報を共有
- 「社員全員が経営者」を目指し、財務諸表を学ぶワークショップなどを開催

成果

テレワーク実施率向上 2017年10% ▶ 2020年30%
会議などの予定調整にかかる時間が減少・効率化 2017年と比較して2020年30%減少

【厚生労働省働き方改革支援サイト】

働き方改革特設サイト（支援のご案内）



働き方・休み方改善ポータルサイト



URL: <https://www.mhlw.go.jp/hatarakikata/>

URL: <https://work-holiday.mhlw.go.jp>